

## 平成 25 年度 コミュニケーションチーム活動検討会（第 4 回・第 5 回） 結果概要

## 1 日時・場所

【第 4 回】（日時）平成 25 年 9 月 17 日（火）15:00～17:00

（場所）かながわ県民センター12階 第 1 会議室

【第 5 回】（日時）平成 25 年 11 月 15 日（金）18:00～20:00

（場所）かながわ県民センター12階 第 1 会議室

## 2 出席委員

【第 4 回】 足立 功、井上 貞子、金森 巖、坂井 マスミ、高橋 克矢、中村 洋介、  
増田 清美

【第 5 回】 足立 功、井上 貞子、坂井 マスミ、高橋 克矢、中村 洋介、増田 清美

## 3 概 要

第 4 回、第 5 回とも、平成 25 年度新規作成リーフレットの内容及びリーフレット「森は水のふるさと」配布効果等の情報収集方法について検討を行った。概要は以下のとおり。

## (1) 平成 25 年度新規作成リーフレットについて

○ 第 4 回でリーフレットの構成案について検討、基本的な構成を決定し、第 5 回でリーフレット案の内容について検討を行った。（資料 4-2 参照）

これまでに決定した事項は概ね以下のとおり。

- ・ サイズ・分量は、A 4・8 ページ立て。
- ・ 表紙は、森のある県の西側から東側に水（蛇口）が来ていることを表すイラストと写真で構成。
- ・ 見開きは、神奈川の水の流れを俯瞰する地図（宙瞰図）を掲載。
- ・ さらに開いた 4 ページ分には、中央部分に森と水の仕組みの図（足立委員案）を配置し、周りに説明項目を立てる構成。項目としては、施策の必要性、森林・河川・地下水の保全・再生、負荷軽減、県民参加、財源に関する説明を入れる。
- ・ 裏表紙は、仮置きでしずくちゃんや詳細資料の紹介ページとしているが、適宜、施策の説明部分に割り当てる。
- ・ 表紙タイトルは、仮置きで「“かながわ発” みんなで支える森と水」。
- ・ 水資源の偏在（県の東西で水源の量と水使用量とが反対の状況）を表すグラフは、地図のページに配置する（方が分かりやすい）。

○ リーフレット案の内容について、チームのメンバーが各自検討し、12 月 10 日までに事務局あてに修正意見や修正案文を提出した上で、次回の活動検討会（12 月中旬予定）で内容に関してさらに検討することとなった。

(2) リーフレット「森は水のふるさと」配布効果等の情報収集方法について

- 今年度は、「森は水のふるさと」を県民フォーラム（もり・みずカフェ）やその他PRイベントでの配布のほか、小中学校等にも積極的に配布し、県民への情報提供を行っている。（資料4-4参照）

「森は水のふるさと」は、読者にとっての分かりやすさをねらいとし、構成や内容、記載方法を工夫して作成したものだが、実際の読者にとって本当に分かりやすかったのかや、どのような感想や意見を持っているかについて情報収集し、その結果を今後の広報資料づくりに活かしていくため、「森は水のふるさと」にアンケートハガキを添付することとする。現在、設問案の文言等について検討中。（資料4-3参照）